

■ 特集 通夜室オープン1周年 JA葬祭のご紹介



ぼくのわたしのお母さん



ボリュームたっぷり！ ハムのひき肉はさみ揚げ

《材 料》

- 玉ネギ…………… 1個
- にんじん…………… 1/2本
- ピーマン…………… 2個
- 豚ひき肉…………… 300g
- 塩・コショウ…………… 少々
- ハム…………… 6枚
- 卵…………… 1個
- 小麦粉・溶き卵・パン粉・油

《作り方》

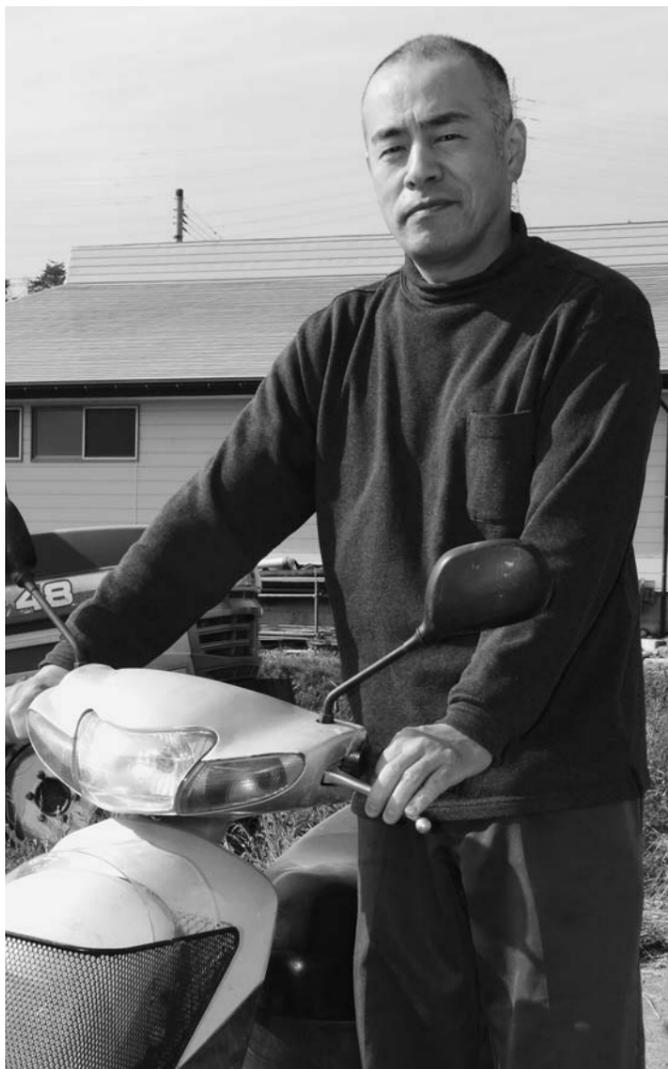
- ①玉ネギ、にんじん、ピーマンをみじん切りにしておく。
- ②ボウルに、豚ひき肉、塩・コショウを入れて、ねばりが出るまで手でまぜる。
- ③②に①と卵を入れて混ぜ合わせる。
- ④片面に小麦粉をつけたハムに、スプーンなどを使って③を盛りつけてはさむ。小麦粉をつけた面が、内側になるようにする。
- ⑤④の形を整える。
- ⑥⑤を、小麦粉・溶き卵・パン粉の順につける。
- ⑦⑥を、180℃に熱した油で揚げる。片面に色がついたらひっくり返して、全体的にきつね色になったらできあがり。



ハムではさむひき肉は、揚げた時に中まで火が通りやすいように、適度な量にするのがポイントです。中に混ぜ込む野菜は、ピーマンのかわりに、お好みでネギを使ってもおいしいですよ♪タルタルソースがよく合います！

村山市土生田
もり 森 里美 さん

2003年1月からのレシピを
ホームページに掲載。
献立に困ったらすぐアクセス
<http://www.mitinoku.or.jp/recipe/>



▲「愛車で田んぼを見て回るのも好きです」と石川さん。

この農家に聞く。

迷いを乗り越え家業を継承 苦労も喜びも家族とともに

PROFILE

村山市湯野沢
いしかわ けんや
石川 賢也さん (44歳)

■水稲15ha、さくらんぼ5a、そば11haを栽培
「脱サラ」で転職した石川さん。会社勤めの頃に活かし切れなかった資質を惜しみなく発揮し、今日も農家として、父親として尽力する。

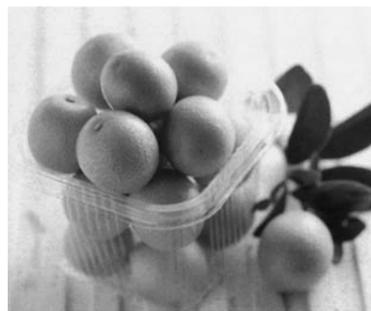
「農家になったきっかけは？
就農する前は、14年ほど会社勤務をしていました。でもサラリーマンは合わない気がして、実家で農業を始めたのが10年前です。もともとは農業を継ぐつもりはなかったし、家族全員もそう考えていたのですが、私が実家に戻った時は近所の人も喜んでくれました。以来、ずっと米とサクランボを専門に作っています。米とソバは、当時と比べて面積もずいぶん増えました。」

「就農当時と今の気持ちの変化は？」
就農直後は迷ったこともありました。農業といえども子供の頃のお手伝い程度の経験しかなく、しかも当時は収入も安定していませんでした。本当にサラリーマン辞めて良かったのかなあ…と悩んだものです。でも今は継いで良かったと思っています。農業は指図されずに自由にできる部分も多いし、親の代で使っていた設備も無駄にならずに済みました。自分で作った作物が人に認められる「作る喜び」が味わえるのもいいですね。サラリーマン時代は企画をやっていたのですが、私の作るアイデアが通ることは全然なかったもので(笑)

「農業で感じたことは？」
時間に余裕が欲しい、とは感じます。農業は平日でも時間の融通が利いて、授業参観などに行けるのは助かるんですが、土日の休みを取るのが難しいところもあります。一番忙しいのは、田植えの後です。サクランボに取りかかるとすぐにサクランボに取られます。田んぼは面積も多し労働時間も一番長いです。サクランボがピークを迎えれば早朝からの作業が続きますし、市場の動向も気にしなくちゃいけません。」

「農業で発見したことは？」
一緒に農業をやっている親子でも考え方がずいぶん違うことに気づかれました。私は「父は整備、自分は整理整頓」だと思っています。父は機械を集めていろいろ作ったり整備したりするのが好きで、操作のテクニクもすごい。代掻きなんてきれいに平らにしちゃうので、将来自分がやることになったらどうしようかと心配になります(笑)。一方で、私は小屋の中あまり散らかさずに、最低限の機械を用いて場所を広く使いたい性格です。父が木を見て私が森を見る感じでしょうか。それぞれの領域を大事にしながら仕事をしています。」

「今後の目標を教えてください」
家族が一人も欠けず、今の生活が続くようにしていきたいです。子供に農業を継がせたい。本人が継ぐと言えませんが、本人が継ぐと言えれば、家族が元気で健康でいられれば一番だと思います。農業は、何よりも体を使う仕事ですから。」



ベターホームのお料理教室

キンカン

小さな果実に、栄養たっぷり

かんきつ類の中で一番実が小さいキンカン。かんきつ類の酸味に、ほんのりとした甘味と苦味が特徴。冬から早春にかけて旬を迎え、主に九州地方などの温暖な地域で栽培されています。

実は小ぶりですが、ビタミンCや食物繊維が豊富に含まれています。皮まで丸ごと食べられるため、栄養をたっぷり取ることができます。また、果物としては珍しくカルシウムが多く含まれ、その量はキンカン5個でイワシ1匹以上の含有量に相当。さらに、免疫力を高める働きのある成分も含まれており、昔から風邪に良いといわれています。

選ぶときは皮の色が濃く、つやつやしていて傷のない物を。キンカンは、皮のオレンジ色と丸い形が料理を華やかにしてくれます。生のまま薄くスライスしてサラダや酢の物などに入れると、ほのかな苦味と甘味が料理のアクセントになります。

定番の甘露煮は、一度下ゆでしてから、キンカンの重量の40~50%の量の砂糖で煮ます。そのままお茶請けにしたり、風邪気味のときには煮汁をお湯などで薄めて飲んだりすると良いでしょう。

「ぼくのわたしのお母さん」

大石田町駒籠
いとう とおる
伊藤 亨さん (35歳)
しゅう こ
秀子さん (36歳)
ゆう まま
悠真くん (7歳)
ゆう り
優里ちゃん (4歳)

今月の表紙

ポケモンを描くのが好きな悠真くん。一度絵を描き始めれば、コピー用紙500枚を使い切るのもあっという間。妹の優里ちゃんは、最近自分の名前が書けるようになりました。大好きなのはプリキュアで、「プリキュア」という言葉を聞くだけで興奮してしまう入れこみぶり！張り合っちゃうことも多い2人だけど、遊ぶときはいつも楽しそうです。

お母さんからお子さんたちへ

「ささいなことでケンカすることもあるけど、2人とも仲良くね。男の子と女の子、遊びも違うけど思いやりの気持ちを持って育ててほしいです。」



Contents

- 食のはなし／今月の表紙…… 2
- 土が好き…………… 3
- みちのく《-ZOOM-ズーム》
通夜室オープン1周年
JA葬祭のご紹介…… 4~5
- みちのくFLASH…… 6~8
- 平成26年産の米の生育と作柄
…………… 9
- みんなのふれあい広場…10~11
- みちのくほいす
／クロスワードパズルほか
……………12~13
- ふれあいINFORMATION
……………14~15
- わが家の味じまん……………16



通夜室オープン1周年

JA葬祭のご紹介

～安心の葬儀・まごころの対応を皆さまへ～



式場
60席～200席



通夜室棟(2室)

尾花沢営農センター隣地に開設した通夜室棟。一度に2組利用可能で、それぞれ約30名収容可能な「通夜室」ほか、バスルーム・仮眠室・リビングを完備。通夜室葬・家族葬にもご利用いただいております。

平成14年の開所以来、組合員・利用者の皆様の大切な儀式の場として、安心と真心のサービスを提供し続けてきたJAみちのく村山「みちのく葬祭ホール やすらぎ」。昨年は通夜室もオープンし、ますます便利にご利用いただけるようになりました。

今回は施設のご紹介と、JA葬祭のご利用の場合の流れなどを、皆さんにご紹介します。

年中無休
24時間対応

電話1本でお迎え専用車の手配をいたします

最寄りの
セレモニーホールへ
ご連絡下さい。

みちのく葬祭ホール
やすらぎ
(尾花沢・大石田地区の方はこちらへどうぞ)
☎0237-24-1059

やすらぎ
東根村山ホール
(村山地区の方はこちらへどうぞ)
☎0120-023-748

④ ◆ご納棺(入棺)・通夜

「葬祭ディレクター」や専門スタッフがお手伝いいたします。

ご家族・ご親戚の方々の、故人との時間を大切にさせていただくため、専門スタッフと納棺師がきめ細やかにお手伝いいたします。

⑥ ◆葬儀・告別式

- 葬儀場での「ホール葬」
- 通夜室での「通夜室葬」
- 寺社での「寺葬」
- ご自宅での「自宅葬」

いずれの場所でも、宗旨・宗派を問わず執り行います。

⑤ ◆火葬

以下の手続きをお手伝いいたします。

- 出棺の立ち会い
- マイクロバス送迎
- 火葬場でのお手伝い
- 昼食の手配
- 自宅(あるいは通夜室)での祭壇の準備

③ ◆ご遺体の移送

◆ご葬家様との打ち合わせ

③ ◆ご遺体の移送
専用車にてご自宅(あるいは通夜室)へ

◆ご葬家様との打ち合わせ
ご葬儀のスケジュールなどを打ち合わせいたします。
宗旨・宗派を問わず、地域風習に従ったスタイルをご用意。お客様のご希望にそった施行をいたします。

② まずはご連絡ください

みちのく葬祭ホールやすらぎ
TEL 0237-24-1059
(年中無休・24時間受付)

電話1本で、病院など、どこへでも専用車でお迎えにうかがいます。

「JA葬祭」
ご利用の流れ

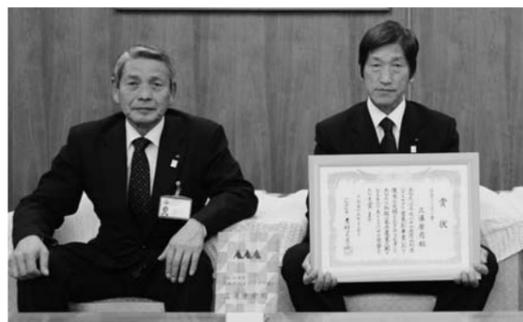
いざという時、どこに連絡すればいいの…?
お葬式の準備や段取りは…?

まずは左記の番号にご連絡下さい。丁寧にご案内いたします。

なお、③～⑥のどの段階からでも、ご遺体の安置などに「通夜室」をご利用いただけます。
生前の故人のご意向や、ご自宅の積雪の状態など、必要に応じてご利用ください。

① ご臨終

ご不明な点・価格の見積もり依頼・通夜室の内覧のご希望などありましたら、いつでも左記の番号へお問い合わせ下さい。



平成26年度 山形県ベストアグリ賞

11月20日、山形市で表彰式が行われ、当JAの三浦康彦理事が山形県ベストアグリ賞を受賞しました。この賞は、先駆的な農業者に対して贈られる賞で、環境に配慮した作物栽培や後継者育成への取り組みなど、地域農業の維持・発展に貢献したとことが認められての受賞となりました。



第37回山形県牛枝肉共進会

11月17日、山形市の(株)山形県食肉公社で開催。尾花沢市の(有)スカイファームおざきの枝肉が名誉賞に輝き、山形肉牛協会会長を務める吉村美栄子県知事から賞状が手渡されました。

その他入賞者▽優秀賞2席=(株)ベルファーム
▽優秀賞3席=折原剛さん▽優秀賞4席=(有)水上畜産▽優良賞=尾崎一博さん・(有)スカイファームおざき・(有)アサイ・(有)水上畜産・東海林和博さん・(株)荻野畜産

入賞おめでとうございます!



▲高谷組組合長へ受賞を報告

第64回山形県・県民福祉大会

10月23日に第64回山形県・県民福祉大会が開催され、村山市内の特別養護老人ホームで長年ボランティア活動を行ってきた団体「JAさわやかひまわり」が表彰され、高橋和子女性部部長が表彰状を受け取りました。



第25回山形県少年少女俳句大会

11月8日、尾花沢市の文化体育施設サルナートで表彰式を開催。県内83校から6千463句の応募があり、47作品が入賞。このうち、みちのく村山農業協同組合賞として、受賞者2名に当JAの折原敬一代表理事専務から表彰状が手渡されました。

受賞作品

もうとべる大きな口のつばめの子
(尾花沢市立尾花沢小学校2年・豊島芽生)
自転車で駆けおける坂涼しくて
(酒田市立東部中学校1年・小林千温)



▲表彰を受ける青柳さん

家の光大会で
青柳さんスピーチ

10月31日、平成26年度山形県家の光大会とあわせて、山形県JA女性組織協議会の幹部研修会が開催されました。「家の光記事活用体験発表会」では、村山女性部戸沢支部の青柳幸恵支部長がステージに立ちました。「家の光に導かれて」と題して「自然豊かな地域で、地域の活性化につながるよう、楽しく活動していきたい」と発表。優秀賞を受賞しました。



▲産直「つなぎ」のあふれんばかりの収穫物



▲目印はこちら。看板の前ではリンゴや「つや姫」も販売



▲人気の焼き鳥コーナーは大忙し

おいしいものいっぱい、実りの季節の大石田

11月8日、JAグリーンおおいだ前の特設会場で「2014収穫感謝祭」が行われました。大石田農産物産直所「つなぎ」の出張テントには旬の野菜がずらり。みちのくサービスはガス器具・除雪機・タイヤを、また女性部は冬物の布団を展示販売しました。つきたての餅や芋煮の振る舞い、丸餅のプレゼントなども行われました。



▲「よいしょー!」のかけ声で、力いっぱい杵を振るいました

学校あげてにぎやかに収穫祭

11月21日、玉野小学校で収穫祭が開催。児童たちが青年部メンバーや保護者と一緒に餅をつき、みんなで納豆餅や雑煮餅で味わいました。使われた「ヒメノモチ」や雑煮の具材も、ぜんぶ児童たちが一年かけて栽培したものが使われました。



▲おいしい納豆餅に豊富な野菜。これぞ収穫祭!

ごまん産直の旬の味をどうぞ

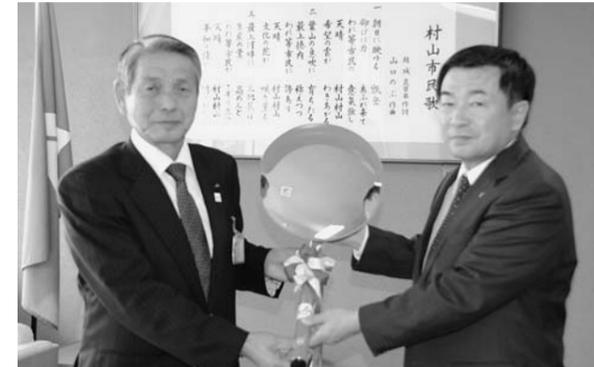
11月21日、JAグリーンごめん産直所で収穫感謝祭が行われました。産直協力会メンバーによって持ち込まれた青菜や白菜、大根、ごぼうなどのたくさん秋野菜が特価で販売。つきたての餅で作られた納豆餅や、なめこ汁の無料振る舞いも行われました。



▲厚岸町に村山の収穫物が登場!

こんにちは厚岸町
めしあがれ村山の味覚

11月21〜23日の3日間、村山市の友好都市である北海道厚岸町の「厚岸味覚ターミナル」コンキリエで、村山市の特産品のPRをかねた販売イベントが行われました。当JAではリンゴ、ラ・フランス、ストック、はえぬき、つや姫などを販売。お客さんの足の運びも順調で、ほとんどの品物があつという間に売り切れました。村山市で企画した芋煮やすんだもちの振る舞いも好評でした。



▲志布隆夫村山市長(右)にレプリカを手渡す高谷尚市組合長(左)

カーブミラー贈呈 事故防止の願いをこめて

当JAとJA共済連山形は11月4日と10日にカーブミラー寄贈式を行い、村山市に6基、尾花沢市に6基、大石田町に4基を贈呈しました。村山市の志布隆夫市長は「地域からも設置の要望があるので活用させて頂く」と感謝の言葉を述べていました。



▲指輪をお試し。思わず見とれてしまいますね。

魅惑のきらめき 美しいジュエリーずらり

11月7・8日に尾花沢地区で、14・15日に村山地区でジュエリーの展示販売が行われました。来場者は、宝石があしらわれた指輪やネックレスを吟味していました。

村山産米、ゴマ賞味あれ!

村山産「はえぬき」「つや姫」のPRと消費拡大をめざし、11月15日に高谷尚市組合長・志布隆夫村山市長が名古屋を来訪。「アピタ鴨海店」でトップセールスを行いました。「つや姫」の新米やリンゴのプレゼントも用意され、開店前から行列ができるにぎわいとなりました。



▲高谷組合長が、村山産米の魅力をアピール(左が志布市長)



▲メンバーで記念撮影。沼澤会長(前列中央)は、尾花沢市の若手スイカ農家で作る「尾菜田(おらた)の会」の会長も務めています。

全国初「スイカサミット」会長に沼澤さん

「全国の若手スイカ生産者でスイカの未来を考えよう」と、奈良県の榎萩原農場で開催された第1回スイカヤングサミット。9道県から約80人が集まり、尾花沢地区青年部の沼澤克己さんが会長に就任。今後は地域を越えて連携しながら活動していくことを全員で確認しました。



▲「大わらじ杯」の優勝トロフィー。この地域ならではのミニわらじも添えられました。

平成26年産の米の生育と作柄

北村山農業技術普及課

全国的には台風の接近・通過とそれに伴う大雨など、稲作には厳しい気象条件でしたが、管内では大きな気象災害もなく収穫を迎えました。年末を迎えようとしている今、この1年間の生育を振り返ってみましょう。

①育苗期間の気温はやや高め 本田作業は順調

今年の春先の天候は比較的穏やかで、育苗期間(4月下旬～5月中旬)の平均気温は平年より並みからやや高く経過しました。ただし、最低気温が平年を下回り、気温の変動が大きい日もあり、一部の苗で高温障害や生育の不揃いが見られました。温度調節などの管理に苦労された方が多かったと思いますが、全般的には、苗の生育は良好でした。晴れの日が多かったことから、耕起・代掻きは順調に

進み、田植え作業は平年並みに始まりました。5月下旬に入り一時的に低温が入り作業が停滞しましたが、後半は順調で、平年より早く田植えを終えています。

②好天に恵まれ生育は高くなり一部で病虫害順調

6月の気温は全般に高く日照時間も平年より多い日が続く、特に6月上旬の平均気温は平年より3℃近く高くなりました。このため、初期の生育は順調に推移し、6月末で茎数は平年並みからやや多く、目標とする茎数を概ね確保しました。

③出穂期は平年より早い 籾数は平年よりやや多い

一方、カメムシ類の発生は例年同様に多く、県病害虫防除所からは7月4日と24日に「注意報」が発表されました。その後、防除は徹底されたため、その後の発生量は少なくなりましたが、一部雑草が残った水田などでは、斑点米の被害が見られました。また、被害は少ないものの、例年より穂もちが散見されました。

7月の気温は、引き続き高く経過し、9～10日の台風8号に伴う大雨はありましたが、管内の浸・冠水による影響は限定的で、概ね生育は順調でした。7月10日頃の生育は、草丈がやや短く、茎数、葉数はほぼ平年並みで、葉色はほぼ指標並であり、穂肥は適期に適

④登熟にはらつきあり 収穫は順調

量行われたと見られます。出穂直前の8月始めは、気温が高く日照時間も長かったことから、出穂盛期は平年より2日程度早い8月6日頃でした。ただし、その後は10日頃に台風11号が通過するなど不安定な天気、田んぼ全体で穂が出揃うまで時間を要しました。1穂籾数は平年並みだったものの、穂数がやや多かったことから、面積当たり籾数は平年よりやや多くなりました。

8月下旬以降、平均気温、日照時間はほぼ平年並みに経過し、登熟は順調に進んだものの、籾数ややや多く、同じ株内でも籾ごと登熟進度にばらつきが大きい傾向にありました。先に生長した穂が稔っても、遅れて出穂した短い穂がまだ青く、刈取りのタイミングの判断が難しい年でした。9月に入ってからも天候は比較的良好で、25日頃に台風16号の接近は

⑤来年の稲作に向けて

米価の水準が厳しい昨今ではありますが、安定した米づくりを進めるには、土づくり、健苗育成など、再度、基本技術に立ち返ることが重要です。また、省力低コストの導入等、皆さんの栽培管理を点検し、来年の稲作につなげましょう。

みんなの
ふれあい
ひろば

FUREAI HIROBA



大石田町横山
小内源斗くん (1歳)

◆奈実子さんから、源斗くんへ
「病気知らずで健康な源斗。優しい心を持って、芯が強く、器の広い男の子になってね♪」

将平さんと奈実子さんの長男の源斗くん。3900グラムで生まれたたくましい男の子です。泣き声も大きくて、いつも一生懸命声をあげます。お気に入りの家族に抱っこしてもらうこと。車のハンドルやおもちゃのタイヤなど、ぐるぐる回って動くものも大好きです。最近は自力で歩けるようになってきたので、他の子供たちと一緒に遊びたくて、うずうずしています！

ふれあい
Essay

「組合の設立と
今日までを振り返って」

鶴巻田そば営農組合 代表 尾崎隆一

ソバの農作業受託を本格的に始めて11年目になります。地域住民の方々のご理解とご協力により今日まで活動を継続することができ改めて御礼申し上げます。



鶴巻田そば営農組合
仲間たちが集合

身は「鶴巻田野菜組合」という団体です。20年程前の話になりますが、当時は組合長(故人)を中心に大根や青菜などを組合員の仕事の合間に集い、共同で栽培し販売していました。他にも稲刈りの作業受託や、農協とのオペレーター契約によるソバの刈取り・乾燥調整の仕事もしていました。当時は現在のような性能の良い機械もなく、乾燥・調整の方法も手探りの状態でした。他の組合との情報交換や実需者の方々からのアドバイスもあり、今日に於いてはより品質の高いソバの生産にだいぶ近づけたと思っています。

また、現在の「鶴巻田そば営農組合」の設立に際しては「粟生営農組合」からも全面的なご協力をいただき、今日の組合の大きな礎となってくださったことも忘れることができません。

現在ソバの価格は不安定なため、作付けにあたってはなかなかコストはかけられませんが、天候にも左右されるので難しい部分もあります。

今後の課題としては、農業の担い手の高齢化と米の生産調整の拡大により、年々ソバの作付面積は増加しているようですが、一方で需要と供給のバランスも心配されます。

尾花沢市内で作付けされている品種「最上早生」のブランド化と消費拡大のためのPR活動を官民一体となって尚一層積極的に取り組んでいかなければならないと思います。



同組合の尾崎隆一代表(右)と
西塚恒明代表代行(左)

あれこれ

～遊・楽・Time～

出稼ぎに行かなくなった40年前から、冬場の「退屈まぎれ」と猪股さんが続けているのがハケゴ作り。ひと冬で30～40個は作ります。完成品は売りには出さず、人に贈ることに徹しています。「材料費分くらい売っては、と言う人もいるけど、人が使ってくれるだけで嬉しい。あるうちに、あげられるだけあげたいです。必要ならいつでもどなたでも来て下さい」と猪股さん。最近はカラフルなのが人気で、使う人のニーズに合わせて今年も作成中です。「ほんで良(い)いげば、持ってってけらっしゃい！」



尾花沢市中島
猪股 力さん (86歳)

かがやき!
Lady

村山市河島乙
田中美果さん(28歳)
☆星座・しし座
☆血液型・B型



▽今の職業は？
家で農作業のお手伝いをしてます。

▽趣味は？
読書と映画鑑賞です。原作と見比べると好きで、最近「四十九日のレシビ」が印象に残っています。

▽理想のタイプは？
一緒においしく、食事ができる人！

▽今やりたいことは？
ホームシアターで「ロード・オブ・ザ・リング」をぶっ通しで鑑賞したいです。

▽好きな農畜産物は？
果物ならなんでも好きで、季節ごとに旬のものが食べたくありません♡

▽農業について一言
最近、野菜ソムリエの資格を取って、野菜のことを深く広く知ることができました。品種や食材の相性など、その奥深さに驚いています。

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】つまらない意地を張りやすいかも。素直さを心掛ければ、運気回復へ。リラックスするにはクラシック音楽が◎

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】保留になっていたことが動き始めるなど、うれしい変化あり。意欲的に動いて。メール交換も良い刺激に

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】いろいろなことに手を出すものの、中途半端になりやすいもよう。一つに集中しましょう。深呼吸で心を静めて

♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】小さな失敗で後ろ向きになりやすいよう。さっと気持ちを切り替えて。親しい人に話を聞いてもらうのも効果的

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】神経質になりやすい時期。細部を気にし過ぎず、持ち前のおおらかさを忘れずに。植物を身近に置くこと開運効果大

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】レジャー運が活性化。気の合う仲間とにぎやかに過ごして。新年会やレジャーを企画するのもよく、楽しめそう

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】大変なことを安請け合ひして、トラブルを招きがち。冷静に判断して。リフレッシュには、趣味に励むとグッド

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】性格のプラス部分がアピールされ、人気急上昇。人脈のネットワークを広げられそう。ネットサーフィンも吉

♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】好きなことに時間を費やすのに最適な期間。すべき作業を終えたら、自分の時間を満喫して。日記を書くのも◎

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】気力が高まり、充実した月に。一年の目標を立てる好機なので、ぜひランニングを。新チャレンジもお勧め

♒ 水瓶座 1/20~2/18

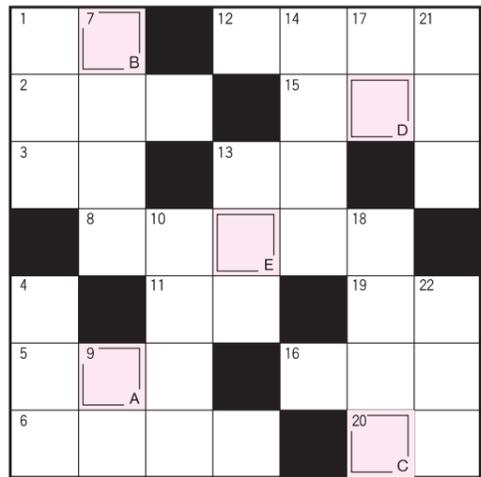
【全体運】優しい気持ちになり、誰にでも親切にできるはず。周囲に思いやりを示すことで、自然と運を引き寄せそう

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】何かと好奇心を刺激される時期。やりたいことがあったら、体験教室や説明会に参加して。講演会も要チェック

やってみよう! **クロスワードパズル**

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



応募方法

〔ハガキ記入例〕



- ◆ 応募のきまり
 - ・〔ハガキ記入例〕を参考に記入して下さい。1人につき1枚有効です。
 - ・みちのくぼいすの「今月のテーマ」の話題や、本誌へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。なお、紙面のスペースの都合上、一部のハガキや文章の内容を割愛することがあります(みちのくぼいすに掲載されない場合でも、クロスワードパズルの応募対象者となります)。
- ◆ 送り先
 - ・ハガキ.....上記〔ハガキ記入例〕をご参照下さい。
 - ・電子メール...fureai@mitinoku.or.jp
 - ・FAX.....0237-55-5825
- ◆ 応募締め切り 12月24日(水) ※当日消印有効
- ◆ 発表
 - ・「ふれあい」1月号誌上にて行います。あらかじめご了承下さい。
 - ・クロスワードパズル正解者の方の中から抽選で5名と、みちのくぼいすの「今月のテーマ大賞」の方1名に、図書カードをプレゼントします。

11月号の答えは「ジヨヤノカネ」でした。

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、左記の5名の方が当選しました。

おめでとございます。

- ・長南 廣子さん(村山市榎山)
- ・柴田タツエさん(村山市河島乙)
- ・伊藤 智美さん(尾花沢市若葉町)
- ・高橋 亮子さん(尾花沢市正蔵)
- ・佐竹 昭郎さん(大石田町横山)

11月号の解答

ト	ナ	カ	イ	フ	サ
ネ	ミ	ミ	マ	ヨ	ケ
ガ	テ	ツ	ド	ウ	
ワ	ク	ガ	ド	ア	
	シ	タ	イ	ト	オ
オ	ヤ	コ	ウ	エ	ノ
ノ	ミ		ト	ジ	マ
					リ

ヨコのカギ

- 平成27年は乙未(きのとひつじ)
- 鶏肉はチキン、牛肉は
- 煙突の中にたまります
- 湖に張ったらスケートができるかも
- ツルの物は長くワシは鉤(かぎ)形
- 最短距離の道は通らずに.....
- 縄文時代の物には縄で付けた模様があります
- すりと伸びた のような脚
- 金属をたたいて薄く延ばした物
- 徳島県名産のかんきつ類
- 1週間に7種類あります
- 夕空に輝く の明星
- 晴れ着で成人 に出席する若者

タテのカギ

- 七福神の一人 タイを抱えています
- 117に電話すると分かります
- スライスして焼いたパン
- 笑い話の最後に付けるもの
- 階段の途中の広がっている所
- たばこの一種 紙巻きより大きい物が多い
- ロシアの首都
- 漢字では羊の歯と書く植物
- 海や川で魚介を捕るのが仕事
- 肉や乳などを利用するために飼育します
- 寝室から聞こえる「グオー、グオー」

秋 の夜長は、毎晩主人と2人で晩酌しています。お互い67才になったので、最近9時までには寝ます。(村山市67歳主婦)

大 根・白菜もつみ終わり、冬の準備もあと少し。日も短く、長い夜は二人で「明日何をするか」から話が始まり、テレビのチャンネルをうばい合い、平和な夜長を過ごしています。(村山市67歳)

コ タツで本を読むのが最高の過ごし方です。海外の本が大好きで、冒険もの、探偵ものなど、自分が本の中へ入っているようなわく感がたまりません。今『カツコウの呼び声』を読み終わりました。書いたのはあの『ハリーポッター』の作者です。おすすめですよ!(村山市66歳主婦)

懸賞大賞 賞応募の大好きな私。秋の夜長はハガキ書きに費やしています。「出さなければ当たらない」をモットーにせっせと応募。けっこう当たるのでヤミツキになります。年末ジャンボも当たるといいんですが。(尾花沢市49歳自営業)

今月のテーマ **秋の夜長の過ごし方**

みちのくぼいす

読者のひろば

時 間をかけて、身体と相談しながら酒を飲み続けます。(大石田町41歳会社員)

遠 い記憶を辿ると、囲炉裏の火を囲みながら、おじいちゃんやおばあちゃんから昔話を聞いたことを思い出します。時代は変わり、生活は豊かに、室内は暖かくなりましたが、同時に昔話を聞く機会もなくなってしまったように思われます。山形は全国的にも三世同居世帯が多いとのこと。秋の夜長に、おじいちゃんやおばあちゃんからコタツに入って昔話を聞きたいものです。(村山市56歳公務員)

秋 の夜長は、家事を早く終わらせてさっさと寝てしまいたいです。いつもいつも、遅寝なので。(尾花沢市60歳主婦)

ペ ーカークラブをして過ごしています。初心者なので簡単なものしかできませんが、複雑なものにチャレンジしていきたいと、がんばっています。(村山市48歳会社員)

買 った小説が床に積ん読(つんどく)状態だったので、秋の夜はゆったりと読むのを楽しみにしています。(尾花沢市56歳公務員)

農 繁期も過ぎてゆるやかな毎日。若い人は勤めのため、夕食はいつも7時すぎ。風呂に入り、9時は寝る時間。子供のこと、孫のこと、昔を想いながら...。ふれあいや市民の友等、くまなく読める時間が取れました。(村山市80歳農業)

我 が家は暗くなると夕食。冬場は6時には食べ終わる。余った時間は、ラジオを聴きながら切り抜きやメモ、写真の整理をしている。勤めていた頃には考えられない至福の時間である。(村山市67歳主婦)

◆ たくさんのお便りありがとうございました。

次回のテーマは「私・わが家の寒さ対策」です。

寒い冬到来!皆さんの寒さ対策を教えてください。着るものや暖房器具を工夫したり、家そのものをリフォームしたり!読んでいてあったかくなるようなハガキをお待ちしています!

テ レビを見たり、本を読んだりちょっとお酒も飲んだり...。秋の夜長大好きです。でも寝ちゃうことが一番いいです。(尾花沢市35歳会社員)

コ ーヒー飲みながらテレビドラマを見たり、絵ががきを描いて過ごしています。(尾花沢市59歳会社員)

夏 は子供と外で遊んでいましたが、秋は家で絵本を読んだり、カード遊びをしたりしています。(大石田町39歳主婦)

子 供たちの帰りが遅いので、ゆっくりと秋のドラマを楽しんでいます。一日の疲れを取るリラックスタイムです。(村山市45歳自営業)

ク イズの本を毎月買っています。夜は一人でクイズを解くのが楽しみです。そしてプレゼントが当たったときは最高です。(尾花沢市58歳会社員)

ま ずは秋の収穫物の始末です。サトイモの皮をむいて冷凍したり、干し柿にする柿の皮をむいたり、いくら時間があっても足りなくなりました。(尾花沢市74歳自営業)

